

委員会活動報告

本会議で付託された議案等について、**総務委員会・産業建設委員会・教育厚生委員会・予算審査特別委員会**を開き、審査等を行いましたので、その概要をお知らせします。

なお、各議案の内容（ピックアップ）については、一部掲載です。

また、去る9月定例会において、閉会中の継続審査として付託された第61号議案について10月2日、3日の2日間で決算審査特別委員会を開き審査しましたので、その概要をお知らせします。

総務委員会

審査件数5件

●第70号 島原市会計年度任用職員**の報酬等に関する条例【可決】**

pick up 会計年度任用職員制度が創設されることから、会計年度任用職員の報酬等に関する事項を定めるため、条例を制定する

Q 任期は単年度ということだが、最長3年という縛りがあるのか。

A 再度の任用を行う際、従前の勤務成績を見て、公募によらず年度をまたがって2回まで任用できるので、合計3年間ということになる。それ以降は、ハローワーク等に応募していただいて選考し、任用するということになる。

Q 短期間のパートは市役所に申込みをされて任用されていたが、今後はどうなるのか。

A 2カ月任用の短期間の職も残るが、ハローワークに求人を出したときにタイミング的に合うのか難しい部分があるので、登録制度に近いものを残していかなないと、臨機応変には人材確保ができないと思う。

●第71号 市長及び副市長の給与に関する条例及び島原市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例**【可決】**

pick up 国家公務員の給与改定に準じ、市長、副市長及び市議会議員の期末手当を改定する

●第72号 一般職の職員の給与に関する条例及び島原市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例**【可決】**

pick up 国家公務員の給与改定に準じ、一般職の職員の給与を改定する

Q この給与改定は、若年層の給与体系が良くなるということか。

A そのとおりである。

●第74号 公の施設の指定管理者の指定について（有明福祉センター）**【可決】**

pick up 有明福祉センターの管理を「島原市社会福祉協議会」が引き続き行う

Q 利益が出た場合は市に返納する制度もあるのか。

A 収益が100万円を超えた場合に100万円を超えた分の2分の1を収益配分金として市に納めるようになっていたが、現在のところ実績はない。

Q 応募が1件だけのようだが、活性化するようなプランの提示は何かあったのか。

A PRについてSNSを利用してPRしたいという話はあった。また、自主事業として物販ができないか、こちらから協議をもちかけてみたいと考えている。



島原市有明福祉センター

●請願第5号 「核兵器禁止条約」に関する請願**【不採択】**

【反対討論】現時点で周囲の国々の状況、核保有国、また新たに核を保有しようとする国がある中、核がなくなるとする国がある中、核ができるにはまだまだ時間がかかると考える。

【賛成討論】被爆県であるこの長崎県の県民の立場に立つてこの意見書を政府に提出していただき、政府が真摯に考えていただくということを一つでも後押しをしていきたい。

産業建設委員会

審査件数1件

●第75号 公の施設の指定管理者の指定について（有明の森フラワー公園）【可決】

pick up
有明の森フラワー公園の管理を「株式会社 プチライフ」が行う

Q 管理する範囲について。

A フラワー公園として花壇、公園、ダチョウ園、小動物の飼育小屋、物産館並びに物産館別館である。

Q 現在は2社の共同事業体が指定管理者であるが、今回はそのうち1社での申請である。その理由は。

A 2社のうち1社が植栽等を担当する農園であるが、仕入れ等を地元で行っており、関与が小さくなってきたため、もう1社のみでの申請になったと聞いている。

Q 動物を指定管理者が購入しているようだが、市が予算を確保し補充をして、指定管理者が飼育、管理をするべきではないのか。

A ダチョウに関しては非常に寂しいという意見があり、指定管理者が急遽購入された。本来であれば、予算措置をして市で購入するのが理想であるので、今後、協議をしたい。



有明の森フラワー公園の物産館別館（森の珈琲）

教育厚生委員会

審査件数3件

●第73号 島原市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例【可決】

pick up
児童福祉法の一部改正に伴い、所要の整備を図る

Q 条例改正の内容は。

A 国において、成年被後見人等にかかる欠格条項の見直しが行われ、児童福祉法が改正されたことから、児童福祉法を引用している本市の条例の改正をお願いするものである。

●第76号 公の施設の指定管理者の指定について（有明プール）

【可決】

pick up
島原市有明プールの管理を「株式会社 しまばらウェルネス」が行う

Q 平成30年度に指定管理料を増額されているようだが、どのような理由からか。

A 燃油の高騰を受けて増額をした経緯がある。

Q 公共施設等総合管理計画においては、公設プールや民間プールなどの有効活用を図ることで、学校プールの廃止や統合も検討するようにしているようだが、どのような状況か。

A 個別施設計画の中で、現段階では、学校プールを4つ減らして共同で使うという計画を出している。

しかしながら、公設のプール等もあるので、それらを活用できないかなども含め、慎重に検討をしているところである。

●第77号 公の施設の指定管理者の指定について（平成町人工芝グラウンド）【可決】

pick up
平成町人工芝グラウンドの管理を「一般社団法人 長崎県サッカー協会」が行う

Q 利用者数の推移は。

A 平成29年度が約10万7千人、30年度が約10万人、本年度は令和元年10月現在で約11万人となっており、例年以上にふえている状況である。

Q 利用者が多い施設だが、トレーニングルームの器具は足りているのか。

A トレーニングルームのスペースの関係もあり、今以上に機器を入れると安全性の確保の面など、難しい部分もある。



予算審査特別委員会

●第78号 平成31年度（令和元年
度）島原市一般会計補正予算（第
3号）【可決】

予算の総額に歳入歳出それぞれ
2億3595万7千円を追加し、予
算の総額を245億2502万4千
円とするもの。

審査に当たっては、まず常任委員
会を単位とする各所管の分科会から
の審査報告を行い、その後、総括質
疑を行いました。

Q有明温泉施設経費の足湯移設費用
の内容は。

A有明福祉センターの玄関右側の通
路部分に長さ3メートル、幅60セン
チメートル程度の足湯を設置する計
画である。

Q本市でのマイナンバーカードの発
行数と割合は。目標はどうか。

A12月1日現在において、発行数は
5635枚で割合は12・4%であ
る。本市においては令和4年度末の
目標数値として、94%後半くらいを
設定している。



Qアフリカ豚コレラ侵入防止緊急支
援事業はどういう事業なのか。

Aアジア地域で拡大しているアフリ
カ豚コレラの侵入を防止するため、
感染拡大の要因とみられる野生イノ
シシの侵入防護柵の設置に対する支
援である。養豚農家の9経営体が豚
舎外周に約6キロメートルの侵入防
護柵を設置する。

Q九州オルレコースの整備について
条件付きで認定を受けているようだ
が、その内容は。

A平成26年度から毎年コースを変え
て申請をしている。今回は火山をテ
ーマとしたコースで申請を行った。
案内板の整備や未舗装の所を取り入
れるなどの条件が付いている。

Q銀水の経費について、賃金と消耗
品費の補正予算がなぜ今、上がって
いるのか。

A本年4月から観光交流館というこ
とで条例化し、開館時間を30分延
長、また、年中無休とした。それに

伴い、開館日が50日ほどふえるため
人件費と原材料費等の消耗品を計上
した。

Q島原文化会館運営経費について、
当初予算で4740万円、補正予算
で1500万円の計上である。令和
8年度に廃止の計画であるのに、な
ぜ何千万円も費やすのか。現在の大
ホールの稼働率は。

A修繕経費のうち、今年の4千万円
は調光装置であり、有明文化会館に
も使えるということで改修を決め
た。稼働率は22%程度である。

Qオリンピック聖火リレー運営業務
委託料の概要は。

A長崎県内では令和2年5月8・9
日の2日間で聖火リレーの通過が予
定されている。経費については本市
のスタート地点でのセレモニーのた
めのステージ設営や音響設備などの
ステージ関係の製作費、警備員や看
板などのコースの交通規制関係の経
費、そのほか小旗、のぼり旗、告知
看板などを製作する経費となる。聖
火リレーが島原市を通過する日程の
関係で、契約等については年度内に
させていただきたい。

Q可燃ごみ収集運搬業務委託料につ

いて、有明地区の民営化は効果が上
がっているのか。

A決算ベースで本年度だけで700
万円程度は削減できると見込んでい
る。市全体を委託した場合には、
2千万円程度の削減効果があると計
算している。

pick up (歳出)

地方公共団体への災害見舞金	510万円
個人番号カード利用環境整備費	123万円
有明温泉足湯施設の移設	460万円
台風により被災した農家への支援費用	998万5千円
島原市農村環境改善センター屋上防水工事	760万円
九州オルレのコース整備等	342万7千円
銀水・浜の川湧水管理経費	225万円
有明中学校テニスコート人工芝改修工事	230万円
島原図書館エアコン機器更新	1020万円
島原文化会館浄化槽天井コンクリート改修工事	1588万5千円

決算審査特別委員会

●第61号 平成30年度島原市一般会計歳入歳出決算【認定】

pick up	
歳入決算額	233億7713万1404円
歳出決算額	230億7039万5057円

審査に当たっては、市長から提出された「決算の概要」、「主要施策の成果説明書」、監査委員から提出された「決算及び基金運用状況審査意見書」などを参考にしました。

Q 島原鉄道への補助金の総額が約7千万円で前年よりふえている理由は。

A 鉄道・バスともに乗客数が減少し赤字の増、また、鉄道の車両やレールなどが老朽化し、維持費用がかさんでいることがあげられる。

Q 地域おこし協力隊員で退職した5名のうち残っているのは何名か。

A 株式会社トトノウという企業を設立した方が、現在1名残っている。

Q しまばら婚活サポート事業の取り組み状況は。

A 登録者数は118名である。平成30年度までの累計で7組の成婚実績がある。

Q ふるさと納税事務委託料の約3千万円の内訳は。

A 楽天のポータルサイトへの出店業務委託料が約1170万円、寄付管理と発送管理委託料が約1660万円、ふるさと納税プロモーション支援業務委託料が約235万円である。

Q 庁舎建設費について、仮事務所借上料の総額は幾らか。

A 本年度末までの雲仙復興事務所の庁舎仮事務所借上料は、合計で1500万円となる。

Q 社会福祉協議会の訪問介護は赤字経営だと聞か、撤退してもらい赤字を減らす協議はできないのか。

A 諫早市においては介護保険事業から撤退されている。社会福祉協議会に話をしてみたいと思うが、事務局でも介護保険事業について検討をされていると聞いている。

Q 地域活動支援センター事業委託料について、活動内容と委託先は。

A 障がいをお持ちの方に対して創作的活動、生産活動をする機会を提供しており、市内の清華学園、南島原市の島原グリーンステーションという事業所に委託している。

Q 看護学校就学資金出資金について、利用者数と市内に残られている人数は。

A 平成23年から医師会看護学校の事業で行われている無利子の融資制度

であり、これまで21名の貸与者がいる。21名のうち1名が在学中で、14名の方が市内に就職されている。

Q 前浜クリーン館で生産される「しまばらん恵」について、有料にしてから利用量に変化はあったのか。

A 平成29年度は無料で配布数が1万6471袋、30年度は有料で配布数が4893袋となっており、現在、在庫を約8千袋かかえている。

Q シルバー人材センター運営費補助金のほとんどが職員の給与である。職員数を整理し、あわせて手数料を見直すなどの協議を行い、市の補助金の手出しを減らしてほしいが。

A 現状では市の支援、補助で成り立っている状況である。市としても内容について精査をしていきたい。

Q 農業後継者支援事業経費について、事業を承継した場合、土地などの財産部分についての減税措置はあるのか。

A 農業後継者が親から農地を譲り受けた場合、通常、譲与税等が発生するが、専業の認定農業者であれば農業に専念することから、特別に納税猶予制度の適用が受けられる。

Q 商店街再生事業補助金の内容は。

A 商店街の空き店舗等に新規に入った方へ、家賃の2分の1以内の上限月額5万円を最大3年間、また、改

修費等に上限25万円の補助をする。30年度は野菜や饅頭の販売、ヨガスタジオ、美容室及びフットケアと健康カフェの4件である。

Q 島原城、武家屋敷の民有地の買収についての進捗状況は。買収ができないのなら返さざるを得ないと思う。

A 契約更新時に話をしたが、売却するという意向をいただいていない。引き続き購入に向け交渉をしたい。

Q 島鉄前など利用頻度が少ない飲泉所については整理して、管理費を少しでも抑えてはどうか。

A 飲泉所の温泉使用料が1カ所年間約75万円である。利用が少ない場所については、総合的に検討したい。

Q 小中学校学力向上対策事業費約541万円による成果はあったのか。

A 昨年度の全国学力調査では小学校の算数以外はマイナスだったが、本年度は小中学校の国語、算数、数学の全ての教科で全国平均を上回っている。

Q 校庭芝生化事業について、第四小学校で実施しているが、今後の取り組みは。

A 今までに三会小学校の校庭に植栽を行ったが、苗が定着できずに芝生化ができなかった。また、本年度は湯江小学校に話をさせていただいたが、十分な理解が得られず、実現化には至っていない。